

作家

江戸川乱歩

特集



キネカ オオモリ

晝は夢

夜は現

2009年
9/19(土)～10/2(金)

キネカ大森ニテ、18:40ヨリ。料金1000円ナリ。

修羅桜 / 黒蜥蜴^(b2) / 黒蜥蜴^(b8) / 盲獣 / 恐怖奇形人間
江戸川乱歩猯奇館 屋根裏の散歩者 / 江戸川乱歩の陰獣

不定期名画座 キネカの観方

今回の名画座では、昭和を代表するミステリー作家“江戸川乱歩”原作の映画7作品をお届けします。
なかでも三島由紀夫特集の際大反響を呼んだ「黒蜥蜴」は一見の価値あり!?
秋の夜は大スクリーンでミステリーの醍醐味をご堪能下さい。



江戸川乱歩(えどがわらんぱ) 1894年ー1965年 大正から昭和期にかけて主に推理小説を得意とした小説家・推理作家。
筆名の江戸川乱歩は、推理小説の祖と言われるエドガー・アラン・ポーをもじったものである。
欧米の探偵小説の影響を受けた本格探偵小説から、少年向けの小説、エロ・グロな通俗的探偵小説などを執筆。
また、海外作品にも通じており、翻案性の高い作品も発表されている。

江戸川乱歩

修羅桜 [2k00]

1959年/松竹

監督:大曾根辰保 脚本:高岩肇 出演:河野秋武/森美樹/松本錦四郎/山田五十鈴

時は将軍徳川家斉の治世。老中大野備前守は、幕府転覆を企て、大阪城に隠してある黄金三百貫を江戸まで岸波半兵衛(河野秋武)に運ばせる。半兵衛は黄金の使い道に疑問を覚え、黄金を隠した。激怒した大野は半兵衛を幽閉、息子又四郎(森美樹)は消えた父と黄金を探し出すが…。
松竹映画の三千本記念作品。豪華オールキャストの共演に注目。

9/29木・28月



©1962 角川

9/25金・10/2金

黒蜥蜴 [1k42]

1962年/角川

監督:井上梅次 脚本:新藤兼人 出演:京マチ子/大木実/叶順子/川口浩

宝石に異常なまでに心魅かれる女賊黒蜥蜴(京マチ子)は「エジプトの星」を手に入れるべく、宝石商の娘(叶順子)を誘拐した。名探偵明智小五郎と繰り広げられる戦いの中でいつしか黒蜥蜴は明智に惹かれ…。
江戸川乱歩原作、三島由紀夫の戯曲「黒蜥蜴」を初の映画化。
ミュージカルタッチを持ち込み、京マチ子は男装や妖艶なダンスを披露する。

黒蜥蜴 [1k27]

1963年/松竹

監督:深作欣二 脚本:成澤昌茂 出演:丸山明宏/木村功/松岡きっこ/三島由紀夫

世界的宝石商の岩瀬(宇佐美淳也)は娘早苗(松岡きっこ)誘拐とクイア「エジプトの星」強奪を女賊黒蜥蜴(丸山明宏)に予告され、探偵明智小五郎(木村功)に警備を依頼、誘拐は阻止されるが、一ヶ月後警察の警備の中、早苗が姿を消す。
三島由紀夫の戯曲二度目の映画化。
丸山明宏のために三島が戯曲を書き直した作品だけあって、丸山明宏の美しさが十二分に発揮されている。

9/19土・26土



©1963 松竹



©1969 角川

9/21月・30水

盲獣 [1k24]

1969年/角川

監督:増村保造 脚本:白坂依志夫 出演:船越英二/緑魔子/千石規子

新進モデルのアキ(緑魔子)は、ある日突然盲目の彫刻家(船越英二)に誘拐、彼のアトリエに監禁される。社会から遮断された密室で繰り広げられる禁断の倒錯愛。
江戸川乱歩の異色小説を鬼才増村保造監督が映画化。
登場人物三人の濃密な演技が光る。巨大な女体オブジェが置かれたシュールなセットは必見。

恐怖奇形人間 [1k39]

1969年/東映

監督:石井輝男 脚本:掛札昌雄/石井輝男 出演:吉田輝雄/土方美/由美てる子

医大生の人見広介(吉田輝雄)は理由なく精神病院に監禁されるが、自身の故郷を知りたい一念で脱走。わずかな手掛かりから「裏日本」へと向かい、そこで自身と瓜二つの人間の死を知る。それをきっかけに「裏日本」の真実と自身の恐るべきルーツに辿り着く。
江戸川乱歩原作の「パノラマ島奇談」他数編を石井輝男監督が映画化した「エログロ」もの最終作。伝説のカルト映画。

9/22火・27日



©1969 東映



©1976 日活

9/20日・29火

江戸川乱歩 狐奇館 屋根裏の散歩者 [1k16]

1976年/新日本映像

監督:田中登 脚本:いとうあきお 出演:石橋蓮司/宮下順子/八代康二

下宿先の東栄館に住む郷田三郎は定職につかず、退屈な日々を送るが、ある日押入れの天井板がはずれることを発見、屋根裏を徘徊する。節穴を通じて、下宿人達の姿を見て彼らの本性を覗く快楽を覚えたが…。
「実録阿部定」に始まる田中登監督の“昭和史三部作”第二弾。

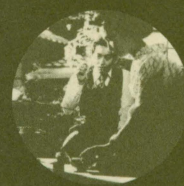
江戸川乱歩の陰獣 [1k58]

1977年/松竹

監督:加藤泰 脚本:中倉重朗/加藤泰 出演:あおい輝彦/香山美子/大友柳太郎

本格推理小説家寒川光一(あおい輝彦)は、狐奇趣味を取り入れた推理小説を書く流行作家大江春泥に批判的である。ある日、彼のファンという夫人小山田静子(香山美子)からかつての恋人大江春泥から恐ろしい脅迫状が届くという相談を受けるのだが…。
極端なローアングルショットや長回しなど加藤泰監督独自の映像美が冴える一本。

9/23水・10/1木



©1977 松竹

第四回 不定期名画座 キネカの観方

2009年 9/19(土)~10/2(金) 18:40~

料金:1000円 場内は自由席となります。

こちらの特集上映作品は旧作の為、プリントの劣化により一部お見苦しい所がございます事をご理解下さい。また、やむなく上映を一時中断する場合があります。

●ベルポート
●SEIYU★
●ファミマ
●ブックオフ
●バス停
●噴水
●サンクス

北口 東口 アトレ
JR 大森駅

キネカ大森
TEL:03-3762-6000
http://www.cinemabox.com

JR大森駅・東口から
徒歩約3分 西友5F